

# 公園内で見られる 植物

写真は4月20日(土)  
自然観察会で見られた  
植物です



ザイフリボク（バラ科）

花／4～5月、枝先に白色の花が10個ほど集まって咲く。



ショウジョウバカマ（ユリ科）

花／鮮やかな色のみごとな花をつけるのでよく目立つ。



トリガタハンショウヅル（キンポウゲ科）

高知県の鳥形山で発見されたつる性低木、ハンチャウヅルに似るが、あまり大きくならない。



カスミザクラ（バラ科）

花／葉の展開と同時に開花する。



ミツバアケビ（アケビ科）

花／葉脈から総状花序が斜めに垂れ下がり、濃紫色の花をつける。



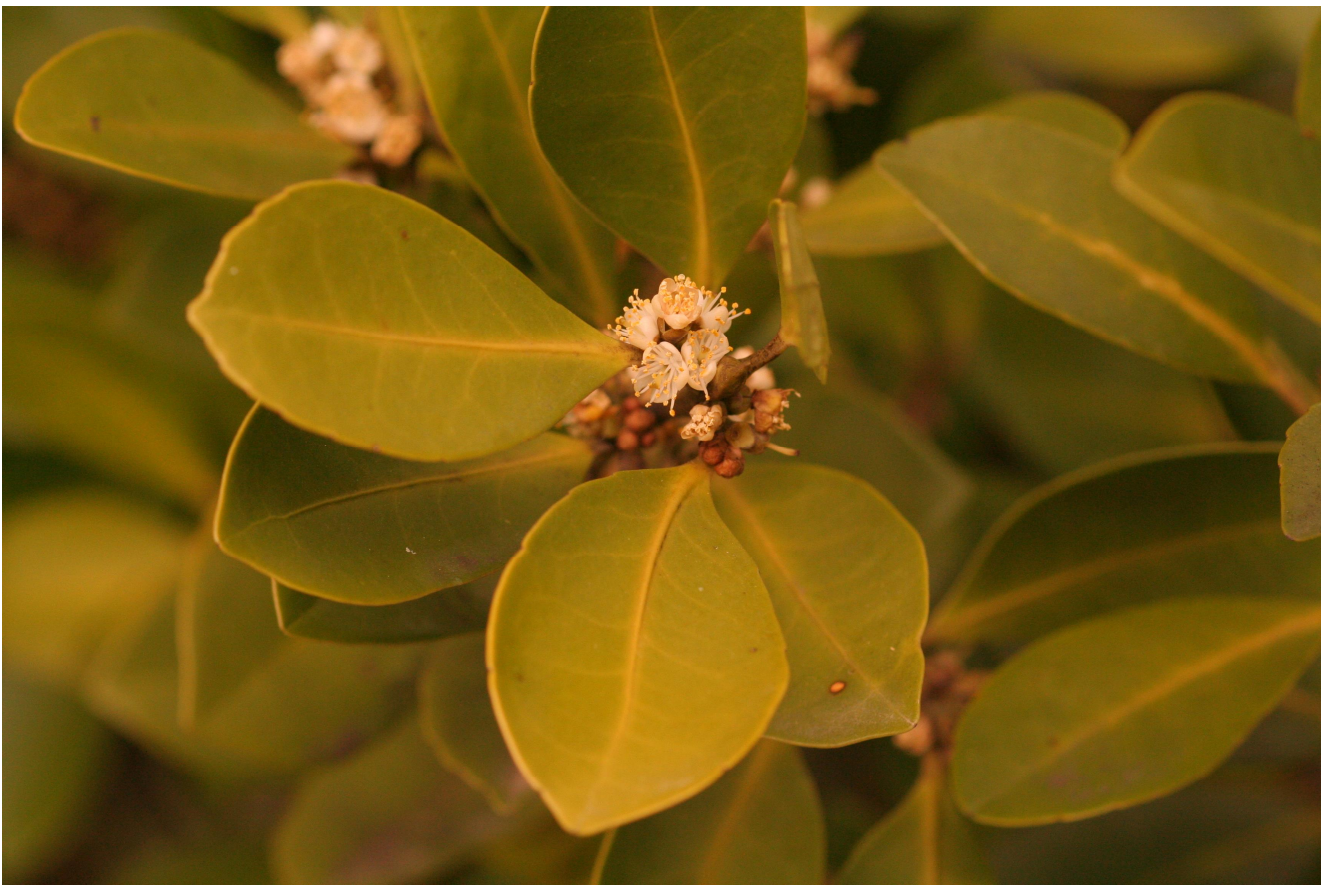
ムベ（アケビ科）

花／葉脈から短い総状花序をだし、淡黄白色の花を3～7個つける。花は下向きに咲き、内面には淡紅紫色の筋がある。



イカリソウ（メギ科）

花の形を船の碇に見立てたもの。



クロキ（ハイノキ科）

花／前年枝の葉脈にきわめて短い穂状花序をだし、白い小さな花をつける。花は香りがよい。



### コバノガマズミ (スイカズラ科)

花／枝先に直径 3～7 ㍍の散房花序をだし、白い小さな花を多数つける。



### ウワミズザクラ (バラ科)

花／葉の展開後に開花する。新枝の先からのびた長さ 8～15 ㍍の総状花序に白い花が多数密集してつく。